



北信署管内の北部、長野県と新潟県境に位置する「北信五岳」及び、「日本二百名山」の一つでもある「黒姫山」を紹介します。



北信五岳の一つ、黒姫山

黒姫山は、長野県上水内郡信濃町にあり、戸隠連峰の東、妙高山の南に位置し、標高二、〇五二メートル、成層火山の安定した山容から「信濃富士」とも呼ばれ、古くから地

域の人々に愛されています。

当該エリアは、「レクリエーションの森」及び「妙高戸隠連山国立公園」にも指定され、麓から山頂へは、各方面からの登山ルートが設定されており、登山道沿いでは、多様な植生の変化や火打山、戸隠山、飯縄山、苗場山、岩菅山、北アルプスなどを望むことができます。

今回は、大橋登山口からのルートを紹介します。

大橋登山道への入口は、戸隠森林植物園へ至る県道三六号線「信濃信州新線」沿いの戸隠牧場北側の水門脇にあります。

林道ゲートよりカラマツ林に囲まれた「大橋林道」を進み、林道分岐を右に進むと、左側に登山道入口があります。

暫くの間森林浴を楽しみながら緩やかな登山道を進むと「新道分岐」に到着です。

ここは、四方向（山頂、林道、古池、峰の大池）への分岐点です



新道分岐

が、山頂へはまっすぐ進みます。

ここから山頂に向かっては、傾斜も急になり、周囲はブナ林等、広葉樹林となります。

登山道周辺は、次第に竹細工の材料にもなる「根曲竹」の林を抜け、カンバ類が目立つようになり、急坂を登りきると、ようやく外輪山の尾根「しらたま平」です。

ここからは、戸隠連峰や飯縄山、北アルプスなどの眺望を楽しむことができます。



しらたま平からの眺望

そして山頂と続く緩やかな稜線を進むと、大池分岐の看板があり、巨岩を急登すれば、黒姫山山頂です。

山頂には、黒姫山弁財天の祠があり、そこからの絶景は、登山の疲れを忘れさせてくれます。

帰路は、大池分岐看板より右折し、七ッ池や峰の大池、大ダルミ湿原等を楽しみ登山口へ戻ります。



黒姫山山頂の弁財天の祠

登山口より概ね七時間で山頂まで往復でき、日帰りできる山として人気を集めています。皆さん、一度、黒姫山へ登ってみませんか。

◆所在地（戸隠牧場・大橋登山口付近）
長野市戸隠二六九四

◆アクセス
【公共交通】
JR長野駅から戸隠キャンプ場行きバス七十分下車、徒歩五分

【自動車】
長野ICから車で六十分
信濃町ICから車で三十分

